

第2代国際交流員コラム リー・ブライアン マンスLEE・BRIAN

プロフィール BRIAN LEE (リー・ブライアン)
25歳 アメリカ(ロサンゼルス)出身
言語: 英語、中国語、日本語、台湾(福建)語
趣味: 音楽、ホラーゲーム、バレーボール



記憶の薫り

何かの匂いを嗅いで、懐かしくてしょうがなくなることはありませんか？

子どもの時、おばあちゃんが毎朝お香を焚くので、私はその匂いで目が覚めたものでした。この前京都に行った時、通りすがりの店で焚いているお香の匂いを嗅いで、台湾での生活を思いだして、すごく懐かしい気持ちになりました。

生き物の五感の中で最も発展が早かったのは嗅覚だと言われています。他の感覚と違い、匂いは感覚の情報を中継する「視床」という脳にある組織を介さず、直接嗅覚情報処理の組織に入ります。その組織は「嗅球」と言い、記憶を作る「海馬」の隣にあります。そのため、嗅覚は最も記憶を引き出す力がある感覚だと言われます。

最近寒くなってきて、もうすぐ年末がやってきます。この時期に、私はアメリカのクリスマスが恋しくなります。その中で、クリスマスの「匂い」が一番懐かしいかもしれません。その匂いは、クリスマスツリーとしてよく使われる松の木の匂いや、クッキーを焼いている匂いなど様々ですが、私はデザートと温かい飲み物によく使われる、シナモンの匂いが一番恋しいです。

みなさんは記憶の匂いがありますか？メリークリスマス、よいお年を！**好機(香気)**がやってきますように。

记忆的气味

您是否有闻过似曾相识又令您怀念不已的气味？

我的奶奶每天早上都会烧香，所以小时候起床时就会闻到檀香的气味。前阵子去京都观光时，卖线香的店家飘来阵阵香气让我非常怀念小时候在台湾的日子。

嗅觉是生物最早发展的感官。不同于其他感官，嗅觉的传达是不经情报传输的丘脑，直接抵达情报处理的嗅球。嗅球紧邻负责形成记忆的海马体，因此许多科学家说气味是最能让人想起过去的感官。

天气愈来愈冷，一年的结束就要到来。每年的这个时候我就会怀念起美国的圣诞节，尤其是圣诞节的气味。圣诞树用的松树的芬芳，在家烤饼干的香气等，都是圣诞节时常有的气味。我最喜欢的则是甜点与热饮常用的肉桂。

您是否也有让您还念的气味？祝您**美丽Christmas**，希望您的一年有个美好的结束。

The Scents of Memories

Have you ever had those moments when you smelled something and nostalgia ensued? Recently I took a trip to Kyoto. As I was strolling around, I was struck with nostalgia with the whiff of sandalwood incense burning from a store. It reminded me of my childhood days in Taiwan, when I would wake up to the smell of incense that my grandma lit.

It is said that smell is the oldest sense in creatures. Unlike other senses, smell travels directly to the brain's corresponding process area without being relayed. That area, the olfactory bulb, is next to hippocampus, which is in charge of creating memories. And this is why some say smell evokes the strongest sense of nostalgia.

With the weather getting colder and the end of the year approaching, I get a little nostalgic about Christmas in the US. And one of the things I miss the most is the smell of Christmas. The smell of Christmas can be many different things: it could be the smell of pine, which is often used as Christmas trees, or it could simply be the smell of cookie-baking in the house. For me it is cinnamon, which is often used in hot drinks and desserts.

Is there a scent that brings back memories for you too? Perhaps we should call that a **reminiscent**. Merry Christmas and have a wonderful end of the year!

ブライアンのランゲージ・コーナー

第6回 「可哀想に」

アンラッキーな話を聞いたら「可哀想に」や「お気の毒に」と言いますよね。英語では、ついでない話を聞いたら、「that's terrible」や「I'm sorry to hear that」と言います。また、仲がいい友達の身におきた「鳥のフンが落ちてきた」といった笑える話に対しては、「wow, that sucks」と言います。すごくネイティブに聞こえますが、軽くてカジュアルなニュアンスがありますので、真剣な話でしたら控えたほうがいいと思いますよ。

